

【今日のめあて】 1場面を読みとって、音読にいかそう。

休校中のかだい

国語

4月27日(月)

きつつきの商売

P.16

活動 ●「きつつきの商売」という、だい名から、どんなお話かそうそうしよう。

音読 ●P.16～P.25をぜんぶ音読しよう。

もし、だれかが近くにいたらそうそうしたことをお話してみよう。

はじめて読むお話です。ゆっくりでもいいのでさい後までいっしょうけんめい読みましょう。わからない字には線を引いておいて、あとでおうちの人に読み方をきこう。

視写 ●P.16～P.17の1行目(『こう書きました。』まで)を視写しよう。

- ① 教科書に書かれている通りに書く。
- ② 行と行の間は1行あける。
- ③ ゆっくり、ていねいな字で書く。

活動 ●1の場面(P.16～P.19の3行目)をまとめよう。(①～④を書こう。)

	登場人物	場所・天気	登場人物のしたこと	音
1場面	・きつつき ・野うさぎ	・ぶなの森 ・天気のよい日	きつつきが野うさぎに百りルでぶなの木の音を聞かせた。	・ぶなの木の音 ・くちばしで力いっぱいたたいた音 ・「ごだました。」 ・四分音符よりうんと長い。

活動 ●ぶなの木の音(P.18の8行目～P.18のさい後の行までの部分)をイメージして、音読しよう。

(くふうのれい)

- ・きつつきが力いっぱいたたいた音だから、力強い大きな声で読んだ方がいいと思う。
- ・「ごだました。」って書いているから遠くまで響くような声で読んだらいいと思う。
- ・「四分音符よりうんと長い」って書いているから、伸ばして読みたい。

音読 ●1のばめん全体を音読しよう。

かん字 ●かん字ドリルの「物」「開」「族」「葉」をれん習しよう。

「かん字ドリルの進め方」のやくそくをまもって、がんばりましょう。